

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 5 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公開番号】 特開 2005-282834(P2005-282834A)
 【公開日】 平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)
 【年通号数】 公開・登録公報 2005-040
 【出願番号】 特願 2004-102045(P2004-102045)
 【国際特許分類】

F 1 6 B 7/04 (2006.01)

B 6 5 G 1/14 (2006.01)

F 1 6 B 7/18 (2006.01)

【F I】

F 1 6 B 7/04 3 0 1 P

B 6 5 G 1/14 E

F 1 6 B 7/18 D

F 1 6 B 7/18 E

【手続補正書】

【提出日】 平成 18 年 8 月 10 日 (2006.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

平面山型あるいは片山型のブロック金具の山裾部に、接続すべき角パイプの端面開口に嵌入しうる角状部を延設し、この延設角状部の上面に角パイプへの嵌入方向に延びたビス止め用凹部を形成し、このビス止め用凹部で接続すべき角パイプとブロック金具とをビス類によって着脱自在に接続することを特徴とする角パイプ継手。

【請求項 2】

平面山型のブロック金具の左右両側の山裾部に、ビス止め用凹部を有する延設角状部を左右対称的に設けて角パイプを平面直線状（I 型）に接続する請求項 1 記載の角パイプ継手。

【請求項 3】

山型の頂面に角パイプの端面開口に嵌入しうる角状部を張り出し、角パイプを平面逆 T 型に接続する請求項 2 記載の角パイプ継手。

【請求項 4】

平面片山型のブロック金具の山型の頂面に角パイプの端面開口に嵌入しうる角状部を張り出し、角パイプを平面 L 型に接続する請求項 1 記載の角パイプ継手。